

SmartTipsのスタートガイド

概要

SmartTipsは、ページにある特定のアイテムについての追加情報を提供するために、画面上にガイダンスを提供します。

SmartTipsは、サイトでユーザーがしばしばミスをするプロセスやフォームに対処する際に特に役立ちます。

SmartTipsの詳細については、[SmartTipsの概要ページ](#)をご覧ください。

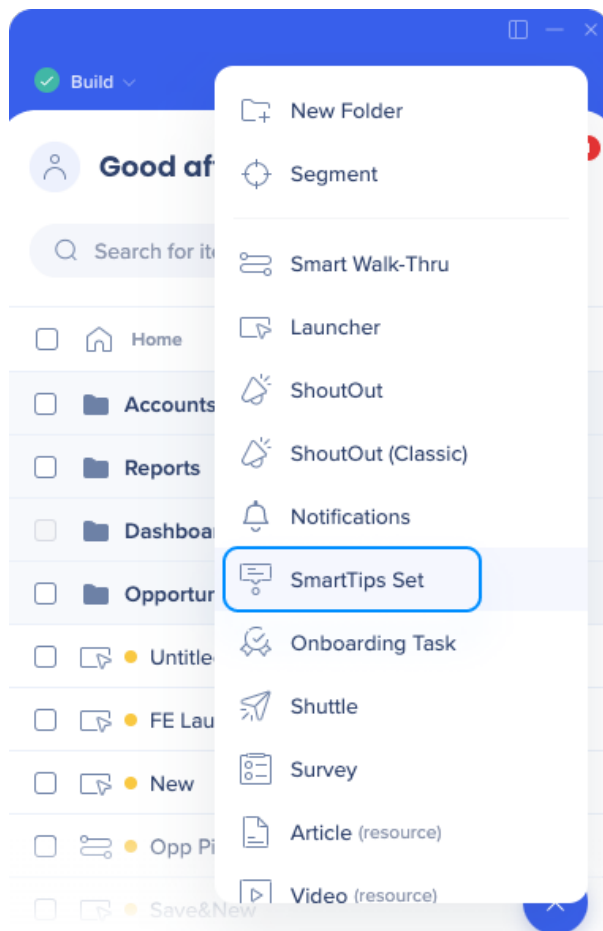
個々の SmartTips はセット内に作成されます。これは通常、同じフォームまたはページに表示される SmartTips のグループになります。この記事ではSmartTipsセットの作成プロセスについて順を追って説明します。

Digital Adoption Institute

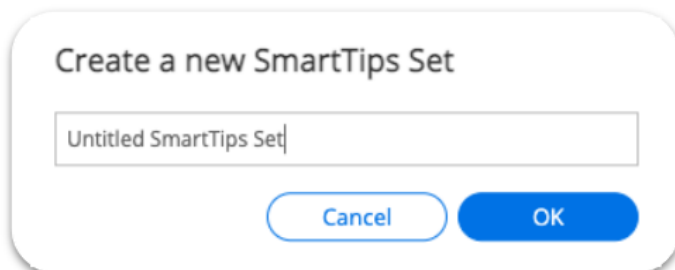
- DAIで「[スマートチップ101](#)」のコースを受講しましょう。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

SmartTipsセットを作成する

1. **エディタ**から、**青色のプラスアイコン** > **スマートチップセット**を選択します。



2. スマートチップに名前を付けます：このタイトルはユーザーには表示されません。したがって、自分にとってセットを識別しやすい名前を選択してください。)



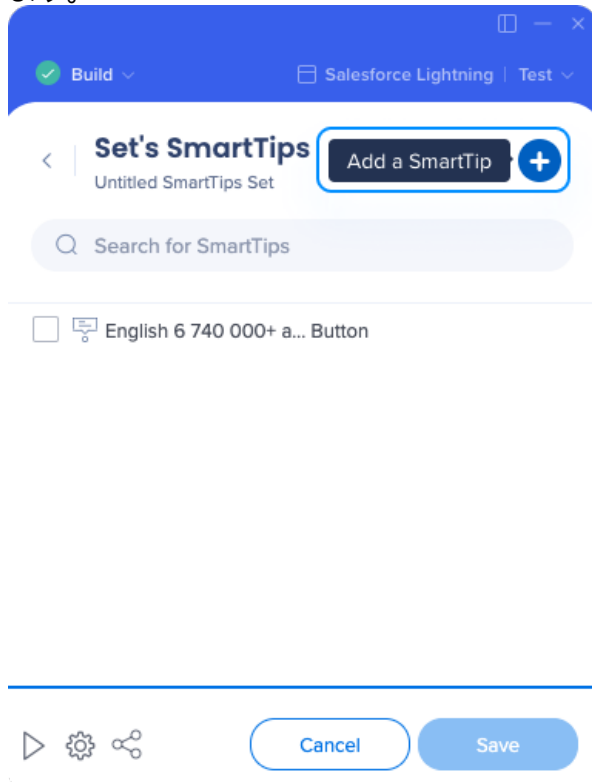
3. 設定を表示する場所を定義します：
 - 特定のページで設定された表示 | 推奨
 - スマートチップは通常、チェックアウトフォームなど、単一のページに追加されます。その場合、パフォーマンスを最適化するためにページを定義するためにルールエンジンを使用するのが最善です。 [ページを特定し、これらのルールエンジンガイドラインに従って作成ルールをクリックします。](#)
 - 複数のページで設定された表示
 - 複数のページで設定された表示 `section_content_2=` サイト全体に表示されるエレメント（ヘッダー、フッター、ナビゲーションペイン）にスマートチップが添付されている場合、この方法を選択します。ここでルールエンジンを使用する必要はありません。

4. 保存をクリックします。

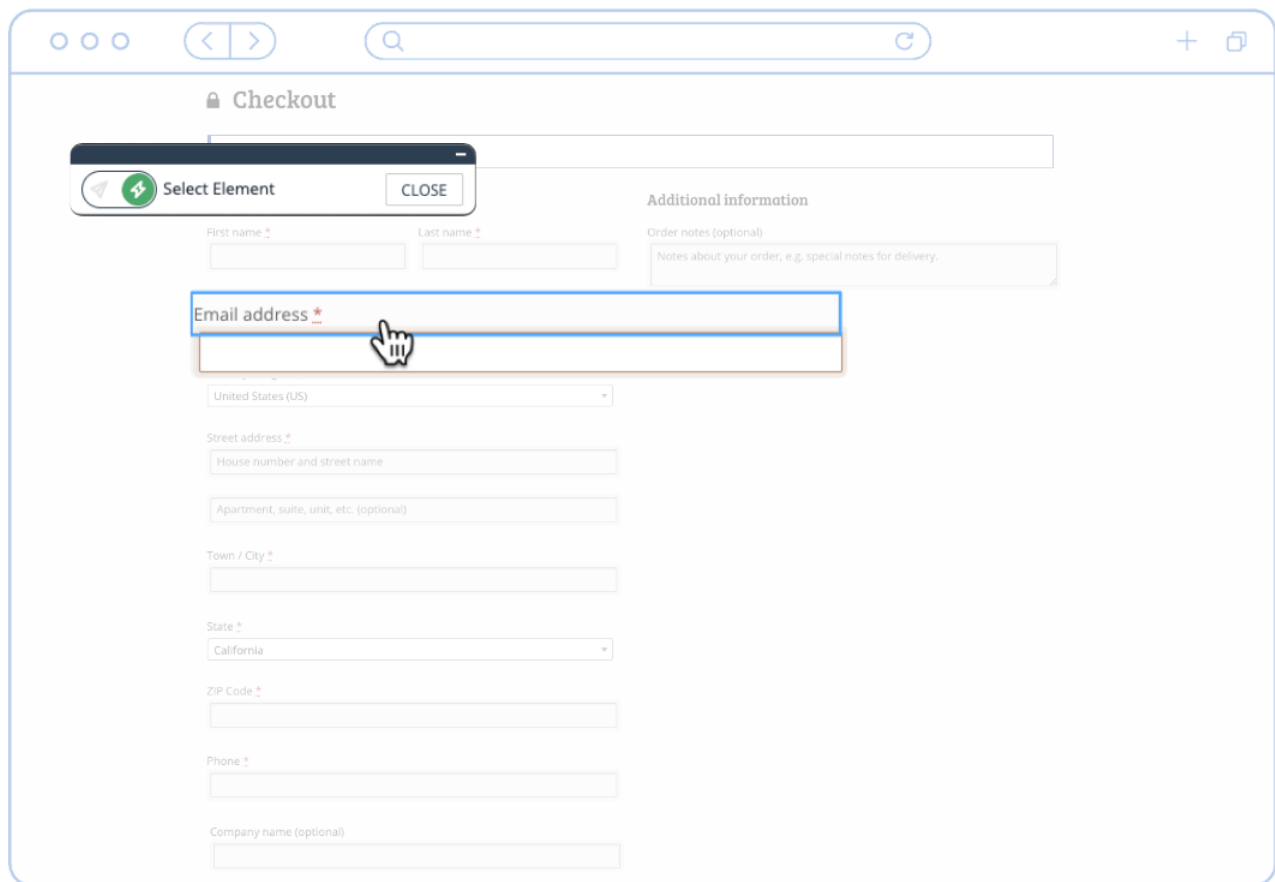
スマートチップの作成

スマートチップセットを作成したら、次に個々のスマートチップを作成します。

1. スマートチップセットの青色の**プラスアイコン**をクリックして、新しいスマートチップを追加します。

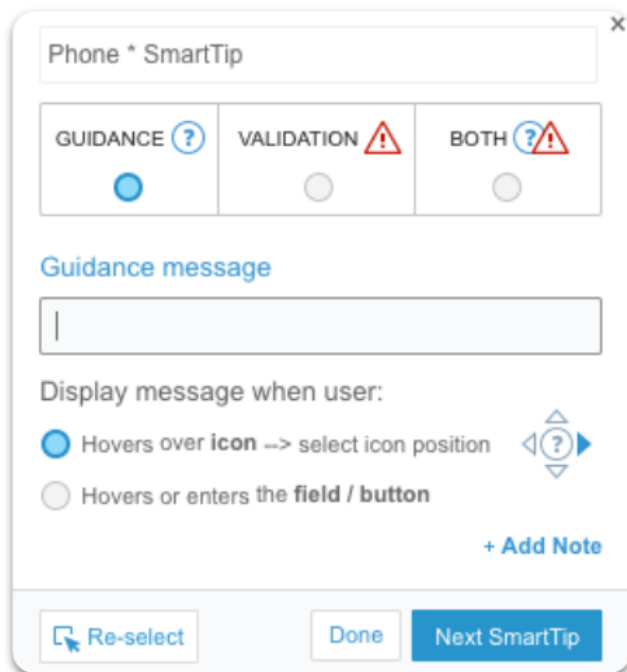


2. スマートチップを添付する**エレメント**を選択します。



The screenshot shows a web browser window displaying a checkout page. A 'Select Element' tooltip is open, highlighting the 'Email address' field. The form includes fields for First name, Last name, Email address, Country (United States), Street address (House number and street name, Apartment, suite, unit, etc. (optional)), Town / City, State (California), ZIP Code, Phone, and Company name (optional). There is also an 'Additional information' section for 'Order notes (optional)'.

3. ミニエディタポップアップを使用して、スマートチップの初期設定を定義します。



The screenshot shows a 'Phone * SmartTip' mini editor popup. It has three tabs: 'GUIDANCE' (selected), 'VALIDATION', and 'BOTH'. Below the tabs is a 'Guidance message' text area. Under 'Display message when user:', there are two radio buttons: 'Hovers over icon --> select icon position' (selected) and 'Hovers or enters the field / button'. There is a '+ Add Note' button and a directional arrow icon. At the bottom are 'Re-select', 'Done', and 'Next SmartTip' buttons.

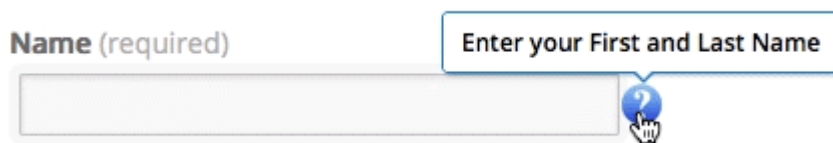
- ガイダンスSmartTipsは、ページにある特定エレメントに関する追加情報を提供します。

これはスマートチップスの最も一般的な種類です。

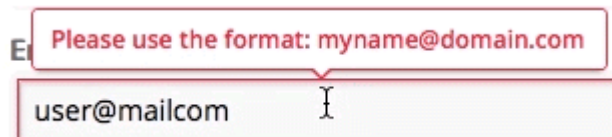
- 検証SmartTipsは、テキストフィールドで使用して、ユーザーがフォームを正しく入力できるようにすることができます。 検証SmartTipsの詳細については、[検証SmartTipsのサポート記事](#)をご覧ください。

4. このメッセージがいつ表示されるかを選択します。

- スマートチップガイダンスは、ユーザーがスマートチップアイコンにカーソルを合わせると表示されるように設定することができます。 このオプションを選択した場合、方向矢印を使用して、アイコンの位置を指定します。



- ユーザーがエレメントにカーソルを合わせるとSmartTipが表示されるようにも指定できま



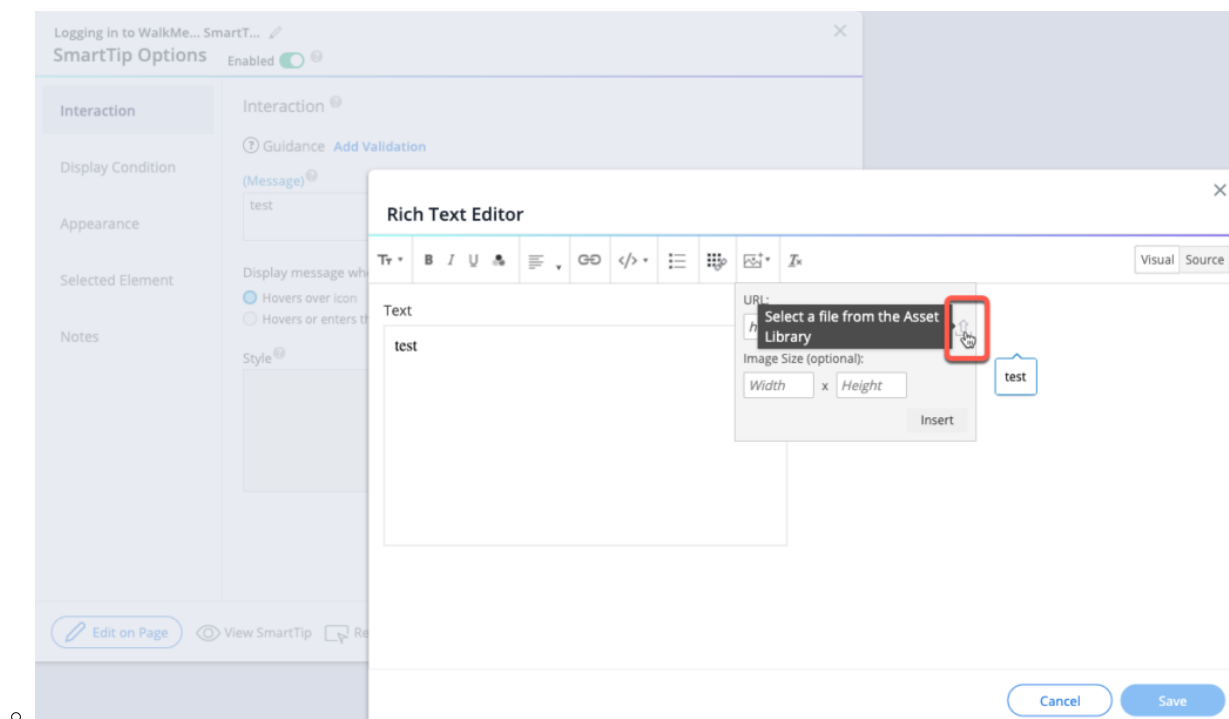
す。

5. **完了をクリックします。**（複数のスマートチップを作成する場合は、代わりに「Next SmartTip」[次のスマートチップ]を選択できます。）

これでスマートチップセットが作成されました。

SmartTipsのカスタマイズ

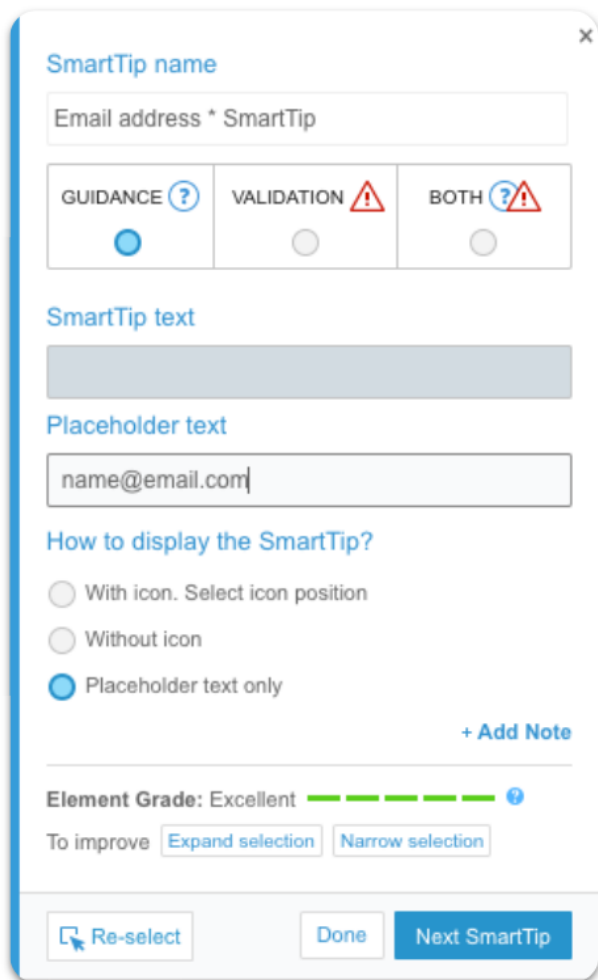
1. カスタマイズするスマートチップsセットを開き、タイトルをクリックして特定のスマートチップを開きます。
2. インタクションページで、最初にブラウザーでSmartTipsを作成したときに作成されたSmartTipの設定を調整できます。
 - ガイダンススマートチップに検証を追加するには「Add Validation」[検証の追加] ボタンをクリックします。 検証SmartTipの設定方法についての詳細は、[検証SmartTipsガイド](#)をご覧ください。
 - また、ユーザーがSmartTipsアイコンやエレメントにカーソルを合わせた際に、SmartTipsメッセージを表示するかどうかを指定することもできます。
3. 「Selected Element」[選択したエレメント] オプションをクリックしてSmartTipの動作を調整します。 SmartTipが、ページを読み込んだ結果として表示や非表示になるエレメントに添付されている場合、これらの設定を調整する必要があります。（これはポップアップウィンドウやモードとして表示されるSmartTipsにしばしば必要になります。）
4. このスマートチップスのブラウザーでの外観と位置を調整するには、[**Customize on Screen!**] [ページ上で編集] ボタンを使用します。
5. リッチテキストエディターを使用して、アセットライブラリにアップロードされた画像の追加など、追加のカスタマイズを行うことができます。
 - サポートされている画像タイプは、TIFF、SVG、PNG、JPG、PEG、GIFです



ガイダンス SmartTips

ガイダンススマートチップは、入力フィールドで入力すべきコンテンツのフォーマットとデータの追加情報をユーザーに提示します。

ガイダンススマートチップは、アイコンにカーソルを合わせるか、エレメントまたはプレースホルダーテキストをクリックしたときに、アイコンで表示され、メッセージが表示されます。プレースホルダーでフィールドでユーザーが入力するまで、常に表示されます。



SmartTip name

Email address * SmartTip

GUIDANCE  VALIDATION  BOTH  

SmartTip text

Placeholder text

name@email.com

How to display the SmartTip?

☐ With icon. Select icon position

☐ Without icon

☒ Placeholder text only

+ Add Note

Element Grade: Excellent  

To improve

スマートチップの表示方法は？

アイコン付き。アイコン位置を選択します。 このオプションが選択されると、ガイダンスアイコンがエレメントの横に現れ、ユーザーがカーソルを合わせるとメッセージが表示されます。

アイコンなし。 このオプションが選択されると、ユーザーがエレメントにカーソルを合わせると、メッセージが表示されます。

プレースホルダーテキストのみ。 このオプションが選択されると、アイコンは表示されず、プレースホルダーテキストのみを表示します。

プレースホルダーテキスト

テキストフィールド内に位置するプレースホルダーテキストは、特定のフィールドに必要な情報の追加のヒント、説明、または例です。ユーザーがフィールドで入力を開始すると、消えます。

ホバー上のプレースホルダーとメッセージの両方を持つことができます。

プレースホルダーテキストは、キャプチャされたエレメントが入力フィールドであるとき、またはエレ

メントがjQueryで定義されている場合に利用できます。 **スマートチッププレースホルダーテキストは、既存のプレースホルダーを置き換えます。**

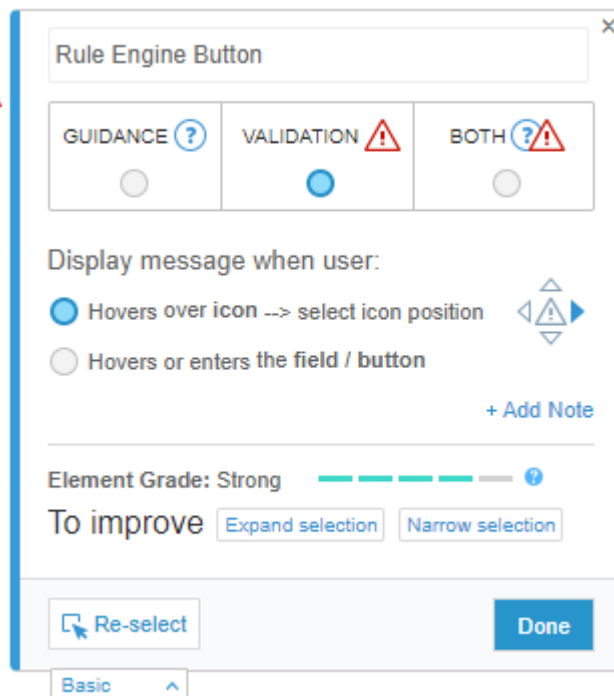
プレースホルダーオプションは、ガイドンスでのみ利用できます。 検証または両方が選択されている場合は、使用できません。



検証SmartTips

検証SmartTipsでは、テキストフィールドのユーザーの入力をチェックして、提供された情報がフィールドの要件を満たしていることを確認できます。検証SmartTipは、フィールドを赤で強調表示し、入力された情報が無効な場合にはエラーを表示します。検証SmartTipsはテキストフィールドに配置する必要があります。

1. 検証スマートチップを作成するには、スマートチップを既存のスマートチップセットに追加したり、新しいスマートチップセットを作成したりすることができます。
注：スマートチップオプションのインタラクションタブにある「Add Validation」(検証の追加) ボタンをクリックして、既存のガイダンススマートチップに検証を追加することができます。
2. 該当するSmartTipsセットで、オレンジ色のプラス記号をクリックします。
3. 「Validation」(検証) ラジオボタンをクリックして、このスマートチップを検証スマートチップ



- にします。
4. 検証メッセージがいつ表示されるかを選択し、「Done」(完了) をクリックします。すると、エディタでスマートチップオプションページが開きます。
5. 検証ルールの利用可能なオプションから選択します（該当するものがない場合「Rule Enging」を使用して、有効なエントリを定義できます）。
 1. 必須フィールド
 2. 数値フィールドの検証
 3. 日付形式の検証
 4. 時刻形式の検証
 5. 米国電話番号形式の検証
 6. メールアドレス形式の検証
 7. ウェブアドレス形式の検証
6. 入力されたテキストが無効な場合に表示するエラーメッセージを入力します。

7. 必要に応じて、サクセスインジケーションボックスにチェックを入れると、入力されたテキストが有効になった時点でテキストフィールドが緑で強調表示されます。入力された情報が正しい場合に表示される、サクセスメッセージを含めることもできます。

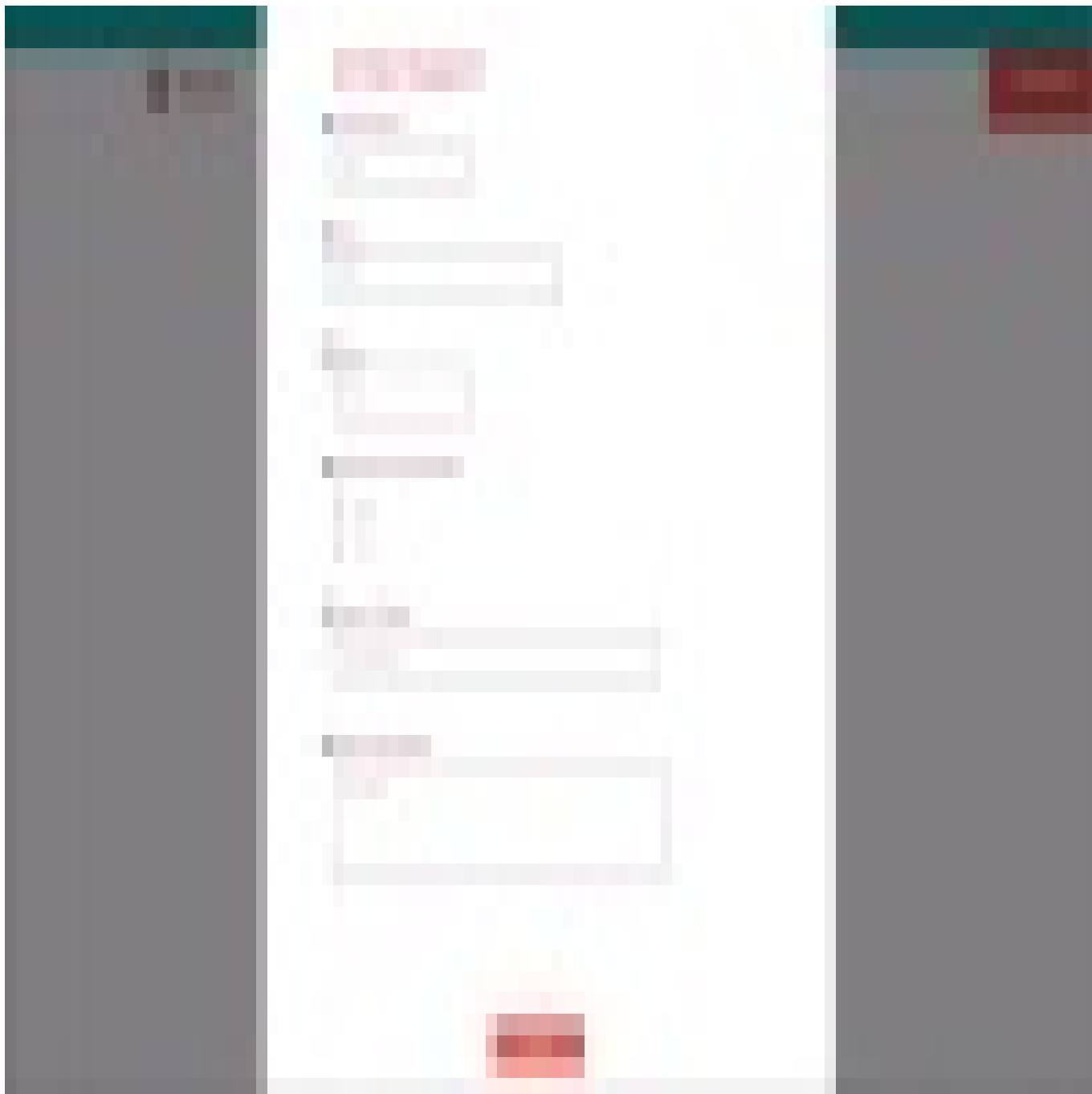
Tip Tuesday動画

[他の動画](#)をチェックして、より多くのヒントとトリックを学びましょう。

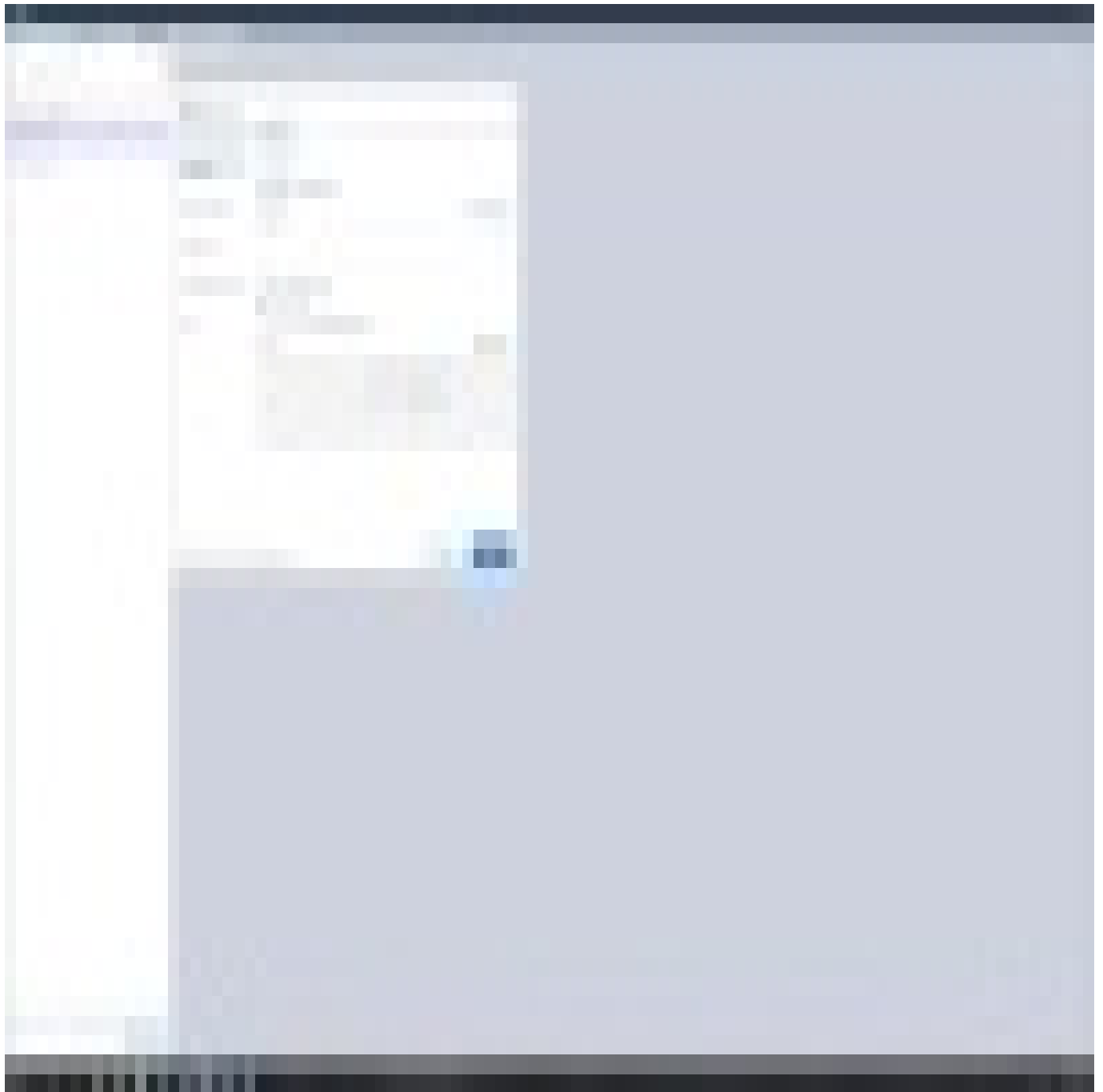
プレースホルダースマートチップへのクイックガイド



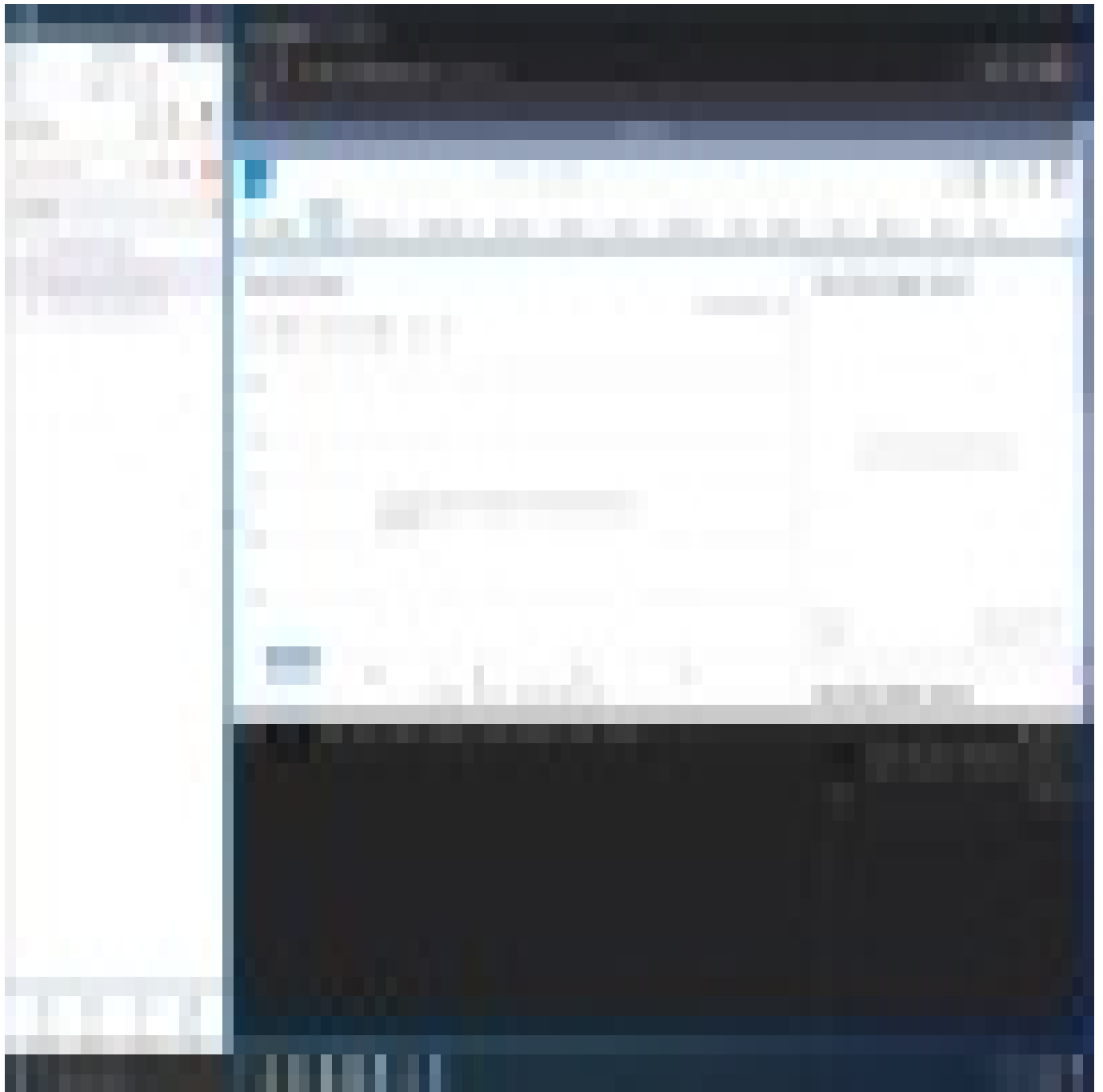
スマートウォークスルーとスマートチップ



フィールドを必須項目として表示させる方法



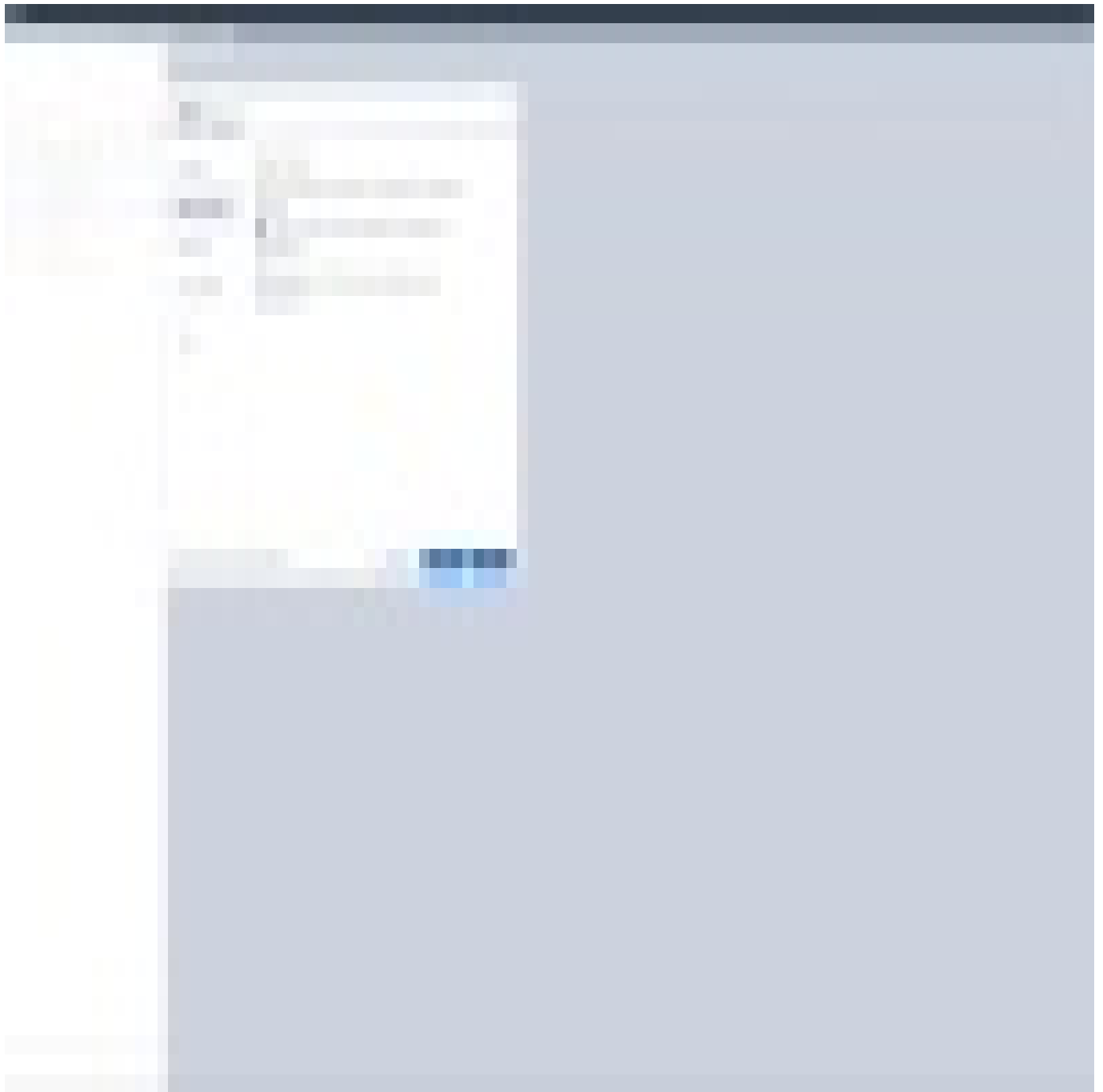
レスポンシブウェブサイト構築のヒント



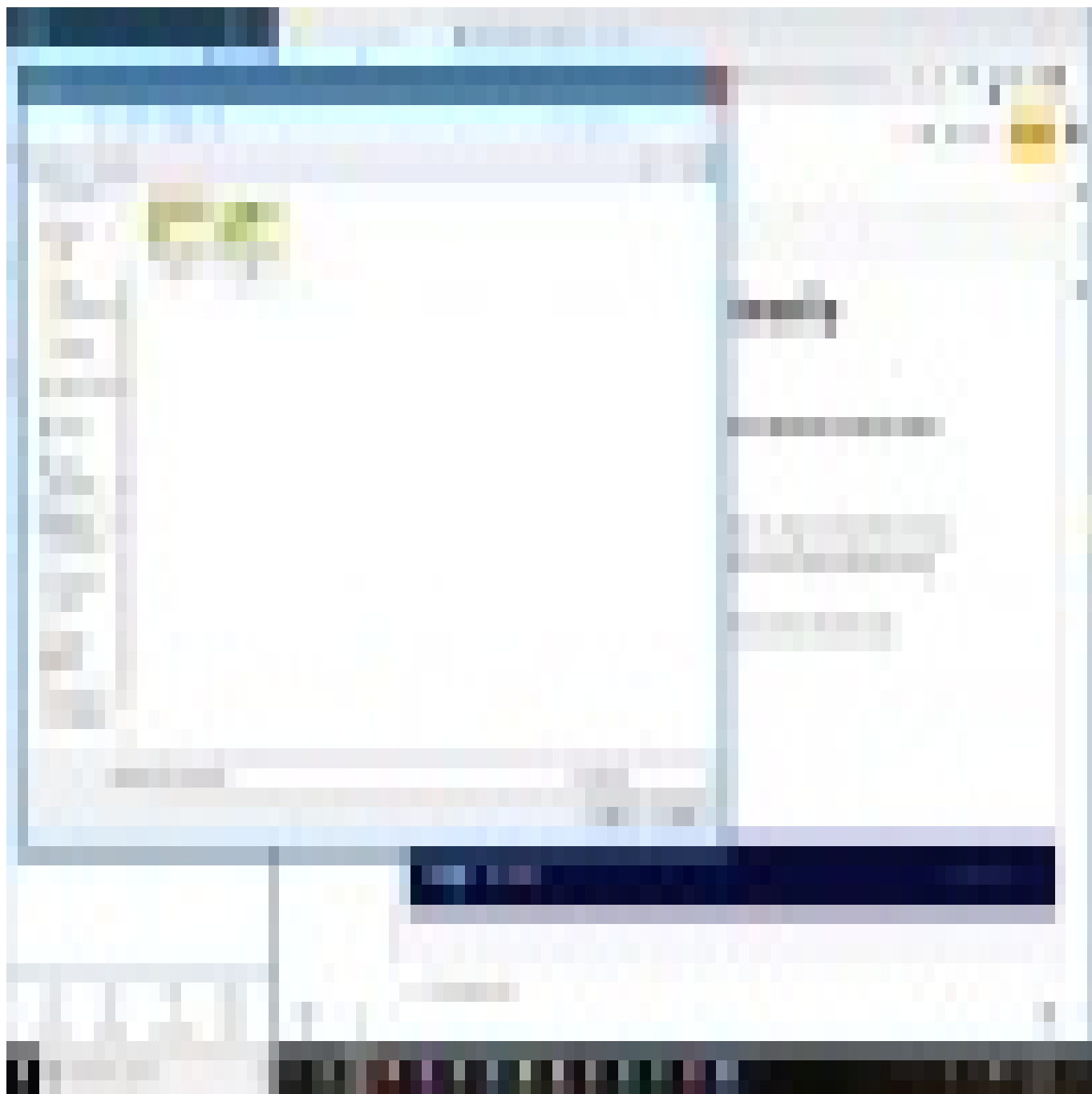
スマートチップ検証でユーザー送信をブロックする方法



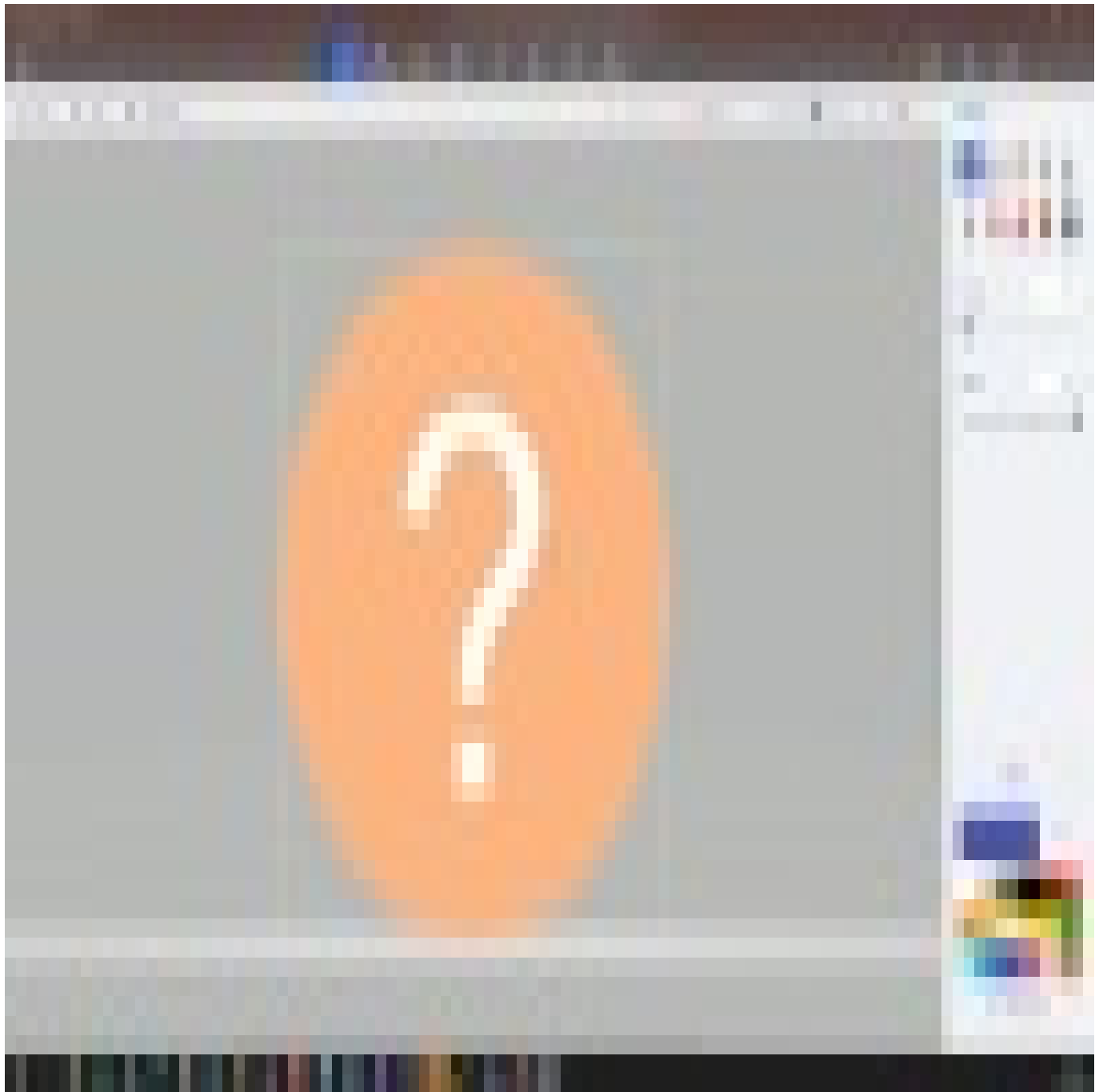
WalkMeデータでSmartTipsのオン/オフを切り替える方法



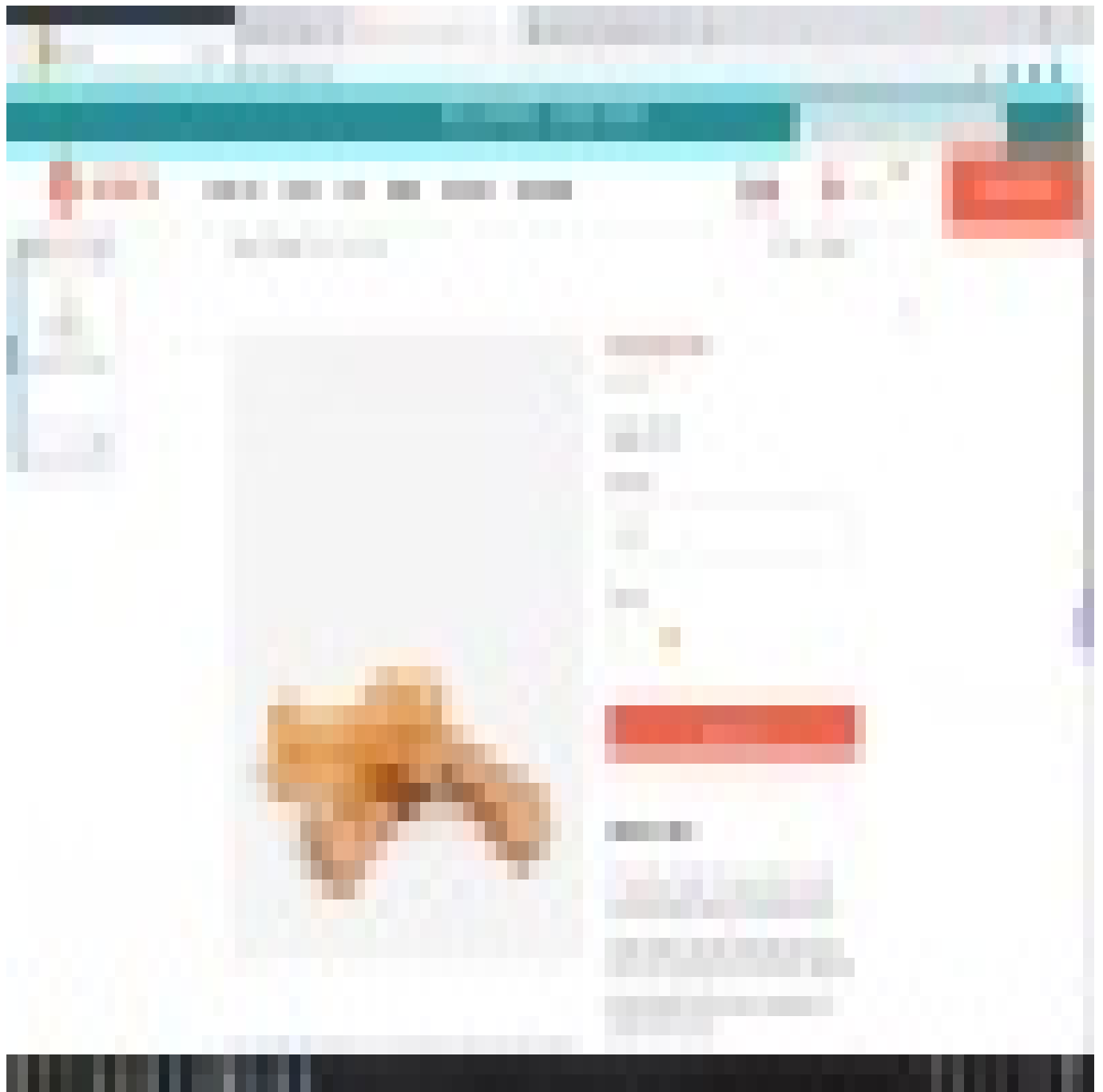
SmartTipsにGIFを追加する方法



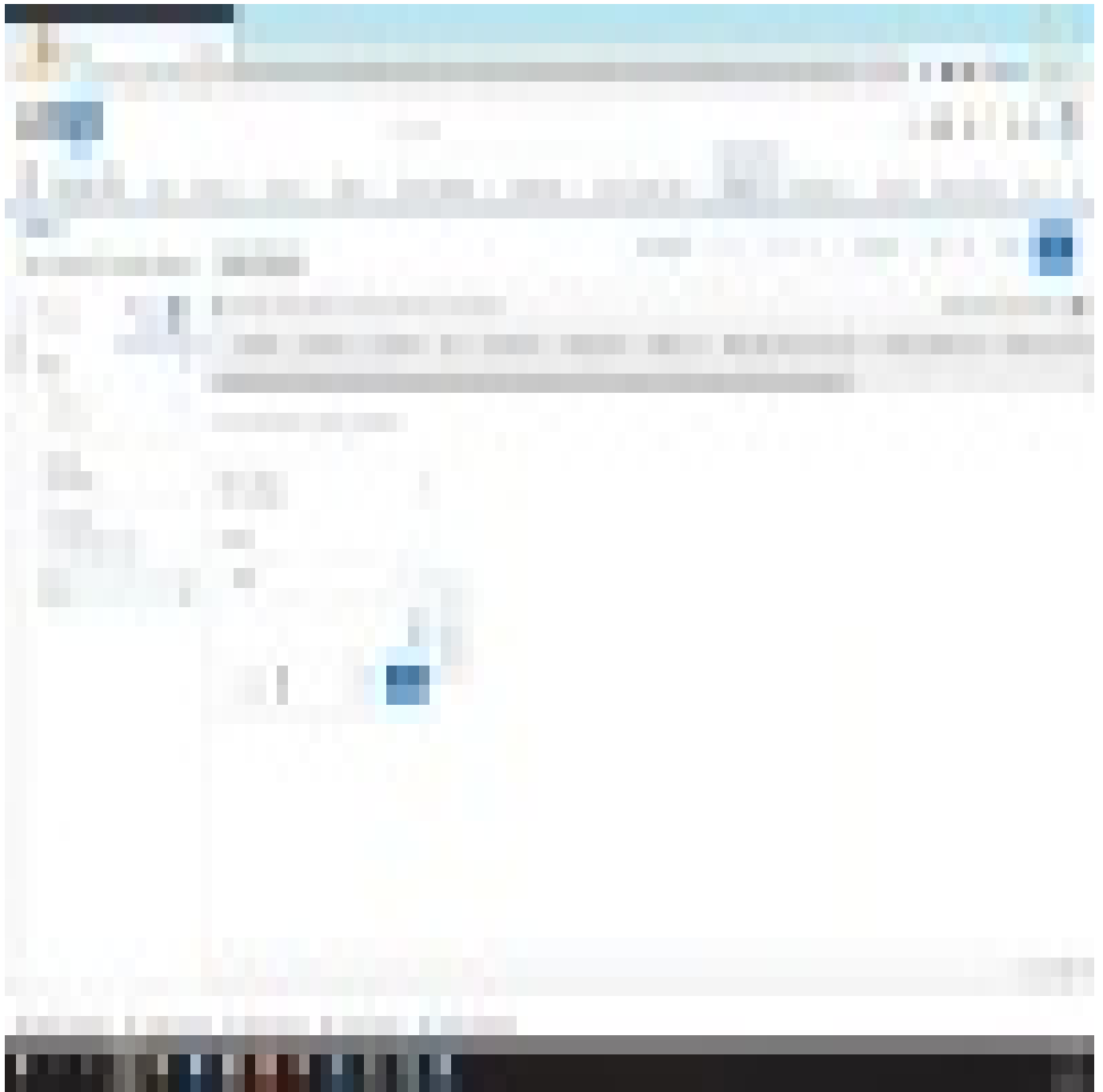
ウェブサイトに合わせてスマートチップのカスタムアイコンを作成する方法



スマートチップのQA検証方法



WalkMeのフィールド依存の作成（ピックリスト）



スマートウォークスルーのバルーン内にスマートチップスを追加する方法

